

市民と協働のまちづくり

明けましておめでとうございます。
います。

皆さまにおかれましては、
健康やかに新年をお迎えのこと
と心からお喜び申し上げます。

また、日頃から市政各般に
わたり格別のご理解とご協力を
賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、本
市の基幹産業である農業は、
極めて厳しい年でありました。
とりわけ過去に例のない米
価の大幅な下落は、農業収入
の減収、農家の再生産に向け
た意欲の喪失、農業後継者の
離農が懸念されるものであり、
本市の農業振興を図る上で深
刻な事態となりました。

このような状況の中で、市
では農家に対する経営安定支
援として土地改良費の一部助
成や種子購入助成などの対策
を講じたところであります。

また、自然災害の多い年で
もありました。本市において
も8月の局地的な大雨により
農作物に被害が発生したこと
から、被害作物に対する種苗
費支援を実施したところであ
ります。

今後も稲作経営の安定化お

よび体質強化が図られる対策
の構築等を、市議会とともに
積極的に国、県に働きかけて
まいります。

さて、つがる市は本年2月
11日に合併10年の節目を迎え
ます。

この間、市民の皆さまのご
理解、ご協力をいただきなが
ら市政運営に全力で取り組ん
でまいりました。今後も未来
に向けてさらなる魅力あるま
ちづくりに努めてまいります。

市では現在、まちづくりの
最上位計画としての「つがる
市総合計画後期基本計画」が、
平成27年度で最終年度を迎え
ることから、平成28年度を初
年度とする「第二次つがる市
総合計画」を策定します。

策定に当たりましては、市
民の皆さまに合併10年の検証
と、今後のまちづくりについ
て広く意見を聞き、さらなる
活力に満ちた魅力ある「つが
る市」を目指すものでありま
す。

さらに本年は、合併10周年
の記念事業として、記念式典
をはじめ、つがる市民の歌の
制定、市民団体の企画による
イベント等を計画しており、

市民の皆さまと一体になり、
市の活性化につなげたいと考
えております。

また、市の主要施策として
は、定住対策の一環として、
平成27年度も桜木団地35戸を
建設する予定であり、市民の
皆さまに快適な住環境を提供
したいと考えております。

この他、(仮称)車力地区統
合小学校校舎等の建設に着手
し、平成29年4月の開校を目
指すとともに、津軽自動車道
については、昨年11月に柏イ
ンターチェンジまで開通した
ことから引き続き、未着工
区間のつがる市柏から鰺ヶ沢
町浮田間の13kmの早期完成を、
各関係機関に積極的に要望し
てまいります。

地方を取り巻く環境は依然
として厳しい状況が続いてお
ります。産業界や市民活動の
支援など市民との協働によ
るまちづくりに向け全力で
取り組む所存でありますので、
市政発展のため一層のご理解
とご協力をお願い申し上げ、
年頭のごあいさつといたしま
す。

年頭あいさつ 2015年

つがる市長

福島 弘芳



活力あるつがる市をつくる

新年明けましておめでとう
ございます。

市民の皆さまには、新春を
健やかにお迎えのこととお慶
び申し上げます。

また、日頃から市議会に對
しましてご理解とご協力を賜
り厚くお礼を申し上げます。

昨年、本市の基幹産業であ
る農業においては、8月の局
地的な大雨により、作目に
よっては一部影響があり、ま
た、水稲においては、在庫過
剰と豊作基調を背景に、過去
最低水準に下がった米の概算
金など、今後の価格動向は全
く見通せない状況にあり、稲
作農家の生産意欲や地域経済
に及ぼす影響が懸念されます。

市としても、稲作農家に対
する経営支援として、土地改
良費の一部助成や種子購入費
助成などさまざまな支援を実
施しておりますが、米の需給
安定に向けた過剰米対策や農

家が安心して生産できるよう
な所得安定対策の構築など、

米政策に関わる国の強い関与
が望まれ、市議会としても積
極的にその対応を国に働きか
けてまいります。

さて、人口減少時代を迎え、
すでに多くの自治体において、
若年人口の減少により地域経
済の活力が奪われ、人口流出
に拍車がかかる悪循環に陥つ
ています。

国では、デフレ脱却へ向け
た経済政策を推進し、一部業
種を除いては緩やかな回復基
調にあるとしているものの、
地方においては景気回復の実
感は乏しい状況が続いており
ます。

また、地方創生の基本理念
を盛り込んだ、地方創生関連
法が昨年末に制定されました
が、地方の抱える課題は、そ
の要因や条件が地域ごとに大
きく異なることから地域の実

情に応じ効果的に活用できる
施策が求められます。

このような状況の中、本市
が置かれている産業や福祉、
医療、教育、防災といったさ
まざまな生活環境をいま一度
総括し、「地方の創生」を市当
局と一丸となつて議論を重ね、
活力あるつがる市をつくつて
まいりたいと思います。

私ども議員一同も、本年2
月に行われる市議会議員選挙
より議員定数を20名に削減す
るなど議会改革を推進しなが
ら、住民本位の開かれた活発
な議会運営をしてまいりたい
と思います。

結びに、本年が皆さまにと
りまして希望に満ちた素晴ら
しい年になりますことを心か
らお祈り申し上げます、新
年のごあいさつとさせていただきます。

迎春

つがる市議会議長
山本 清秋